

がん検診について

厚生連ニュース
4月号

がん検診の目的

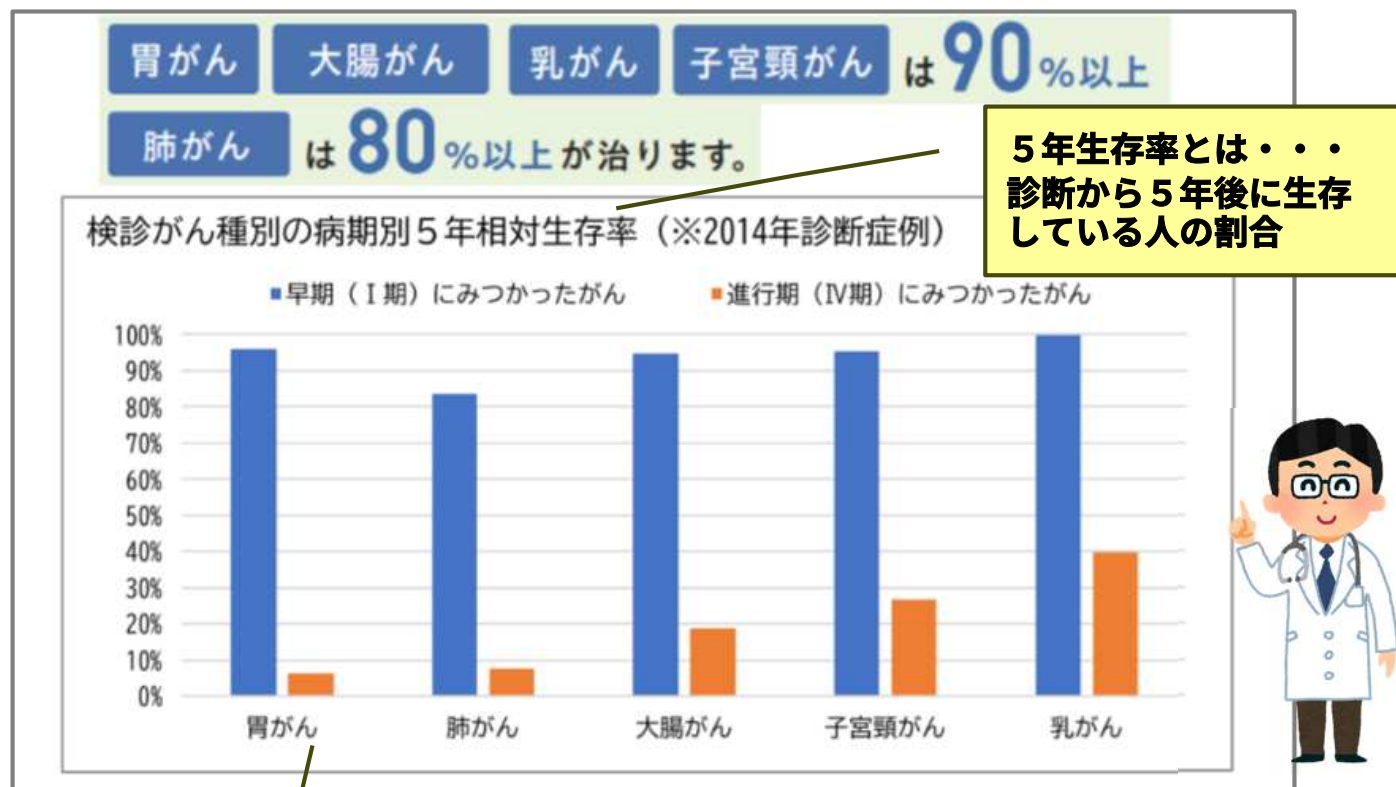
早期発見・早期治療により、**がんによる死亡を減らすこと**です。

早期に発見できると...

- ・身体への負担が少ない
- ・医療費の負担が少ない
- ・日常生活に早く戻れる

早期発見の重要性

早期に発見されたがんは、治療の効果が高く5年生存率も高いことが示されています。



例えば、胃がんは
早期に発見された場合の5年生存率は約92%ですが、
進行してから発見された場合は約6%と低くなります

厚生労働省 がん検診資料より

有効性が確立されている手法で検査を実施していますが、どんな検査でも
病気を100%見つけることができるものではありません。

「異常なし」といわれても、その結果を過信せず自覚症状に注意するなど
今後も病気の予防に心がけるとともに**定期的にがん検診を受診しましょう。**



JA熊本厚生連健康管理センター

施設所長
粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229